

ローランドディー・ジー株式会社

2019年12月期（2019年度）  
決算説明会

2020年2月21日

 Roland



# 2019年12月期（2019年度） 連結業績

# 2019年12月期 決算サマリー

## 前期比 減収減益

---

- ✓ **デンタル加工機の販売は堅調に推移したものの、プリンターやサービスパーツの販売が減少**
- ✓ **為替円高の影響で、売上高が大きく減少**
- ✓ **営業利益は研究開発費の増加や為替円高の影響により減少**

# 2019年12月期 連結業績

(単位：百万円)

売上高

△4.6%

営業利益

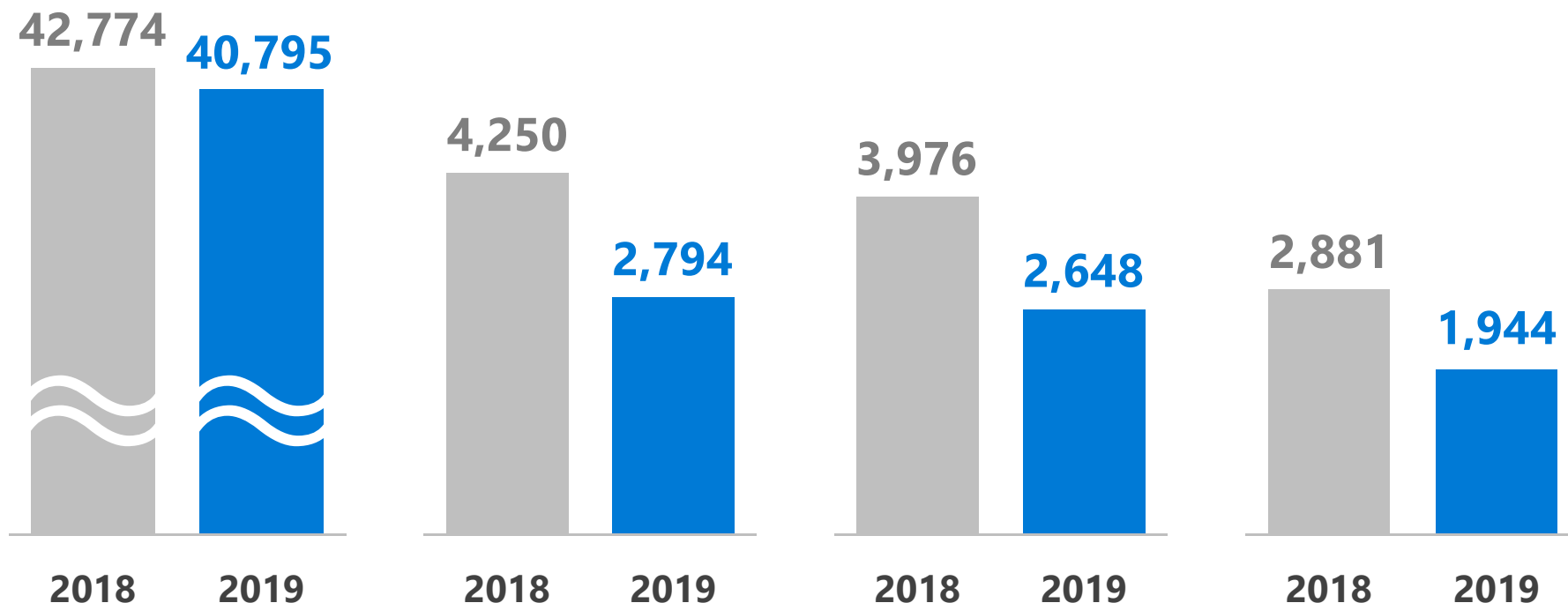
△34.3%

経常利益

△33.4%

当期純利益

△32.5%

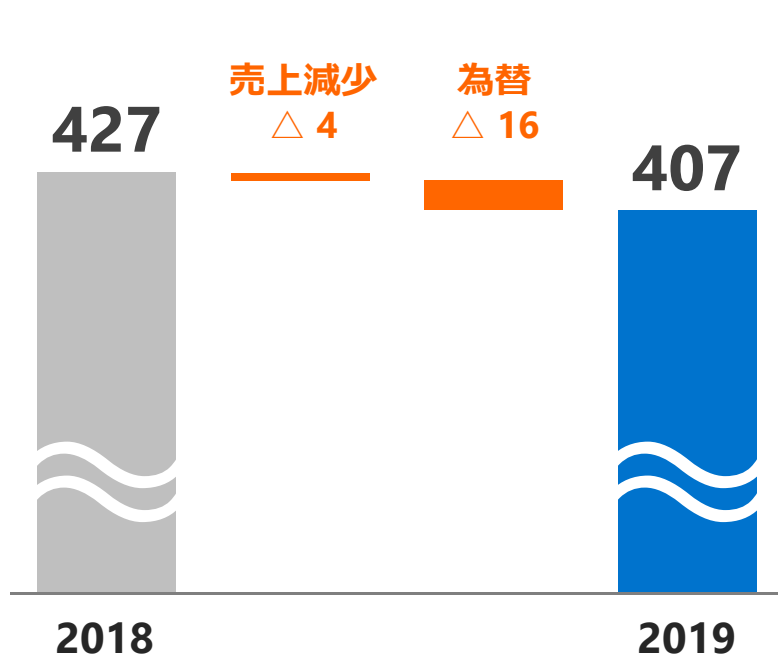


※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

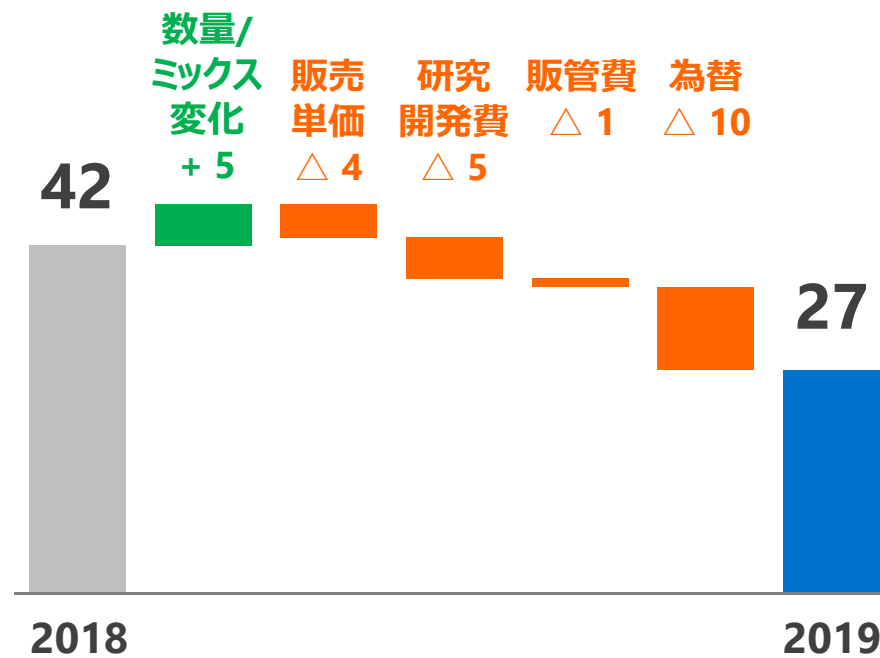
# 売上高・営業利益 増減要因 前期比

(単位：億円)

## 売上高



## 営業利益



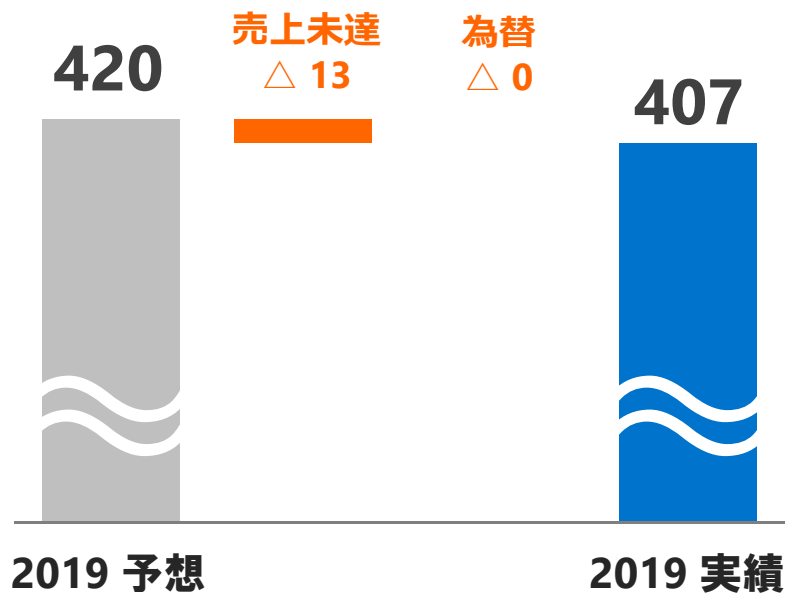
期中平均レート  
(単位：円)

	2018	2019	
USD	110.44	109.06	98.8%
EUR	130.45	122.11	93.6%

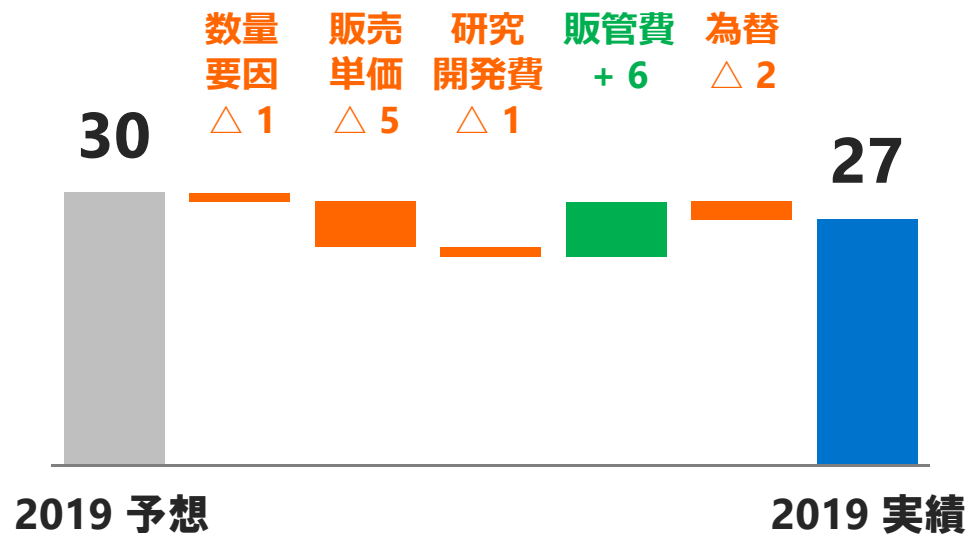
# 売上高・営業利益 増減要因 予想比

(単位：億円)

## 売上高



## 営業利益



期中平均レート

(単位：円) 2019想定 2019実績

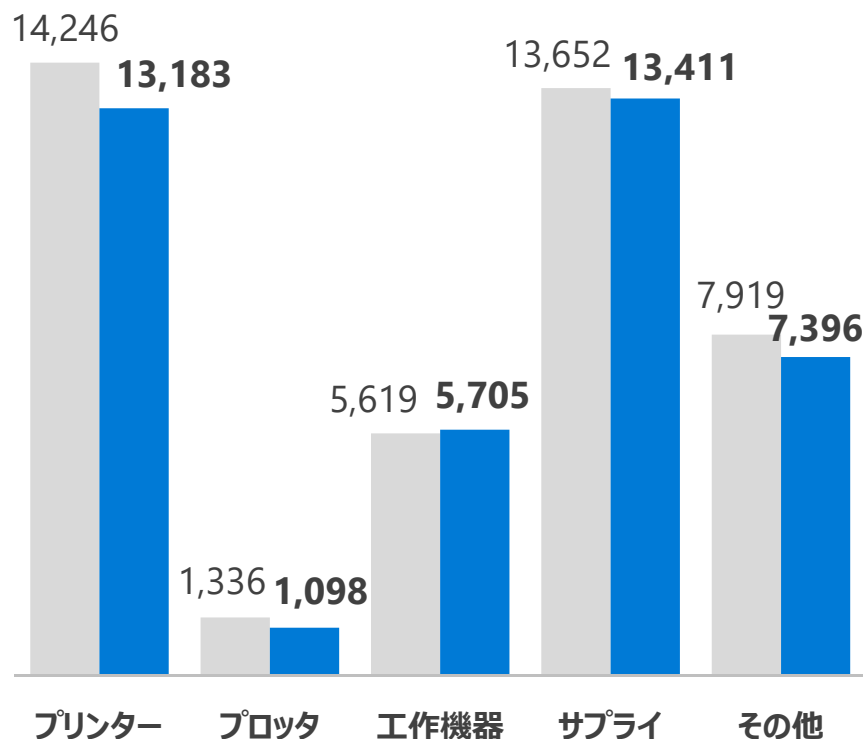
USD 105.00 109.06 103.9%

EUR 125.00 122.11 97.7%

# 2019年12月期 品目別売上高

(単位：百万円)

■ 2018年度 ■ 2019年度



**プリンター**

- ✓ サイン市場向けプリンターは微減
- ✓ リテイル、サイン市場向けUVプリンターが減少

**プロッタ**

- ✓ サイン市場向け大型モデルが減少

**工作機器 (DGSHAPE)**

- ✓ デンタル加工機が順調に推移
- ✓ 3D切削加工機と彫刻機が減少

**サプライ**

- ✓ UVインク、テキスタイルインクが増加
- ✓ サイン市場向けインクが減少

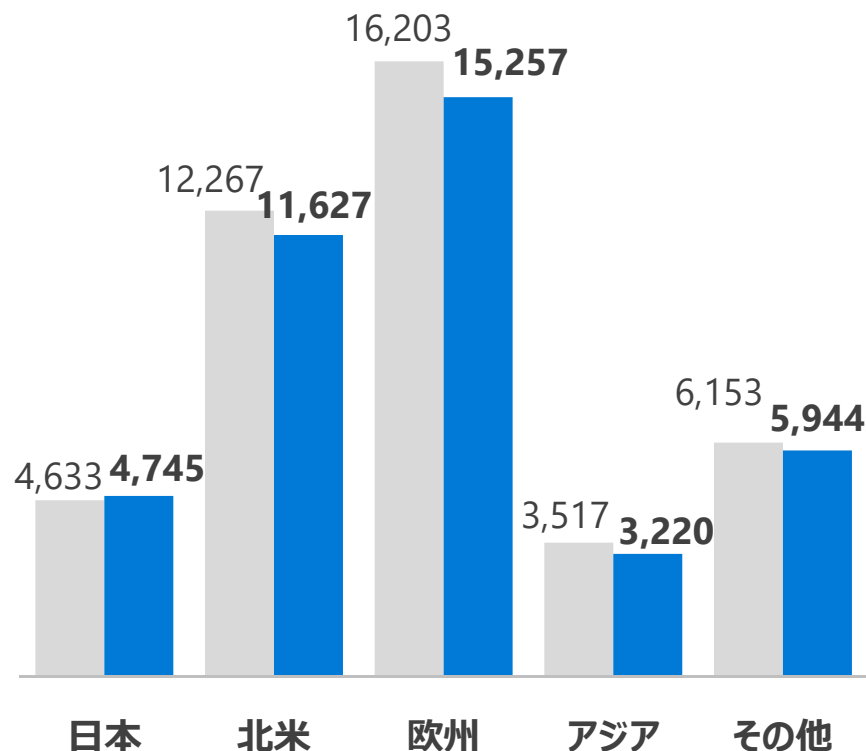
**その他**

- ✓ サービスパーツが減少

# 2019年12月期 地域別売上高

(単位：百万円)

■ 2018年度 ■ 2019年度



**日本** ✓ サイン市場向けプリンターとデンタル加工機の販売が増加

**北米** ✓ リテイルとサイン市場向けUVプリンターが減少  
✓ デンタル加工機が減少

**欧州** ✓ デンタル加工機が増加、サイン市場向けプリンターやUVプリンターが減少  
✓ 為替の円高による影響で大きく減収

**アジア** ✓ デンタル加工機が増加  
✓ プリンターやサービスパーツが減少

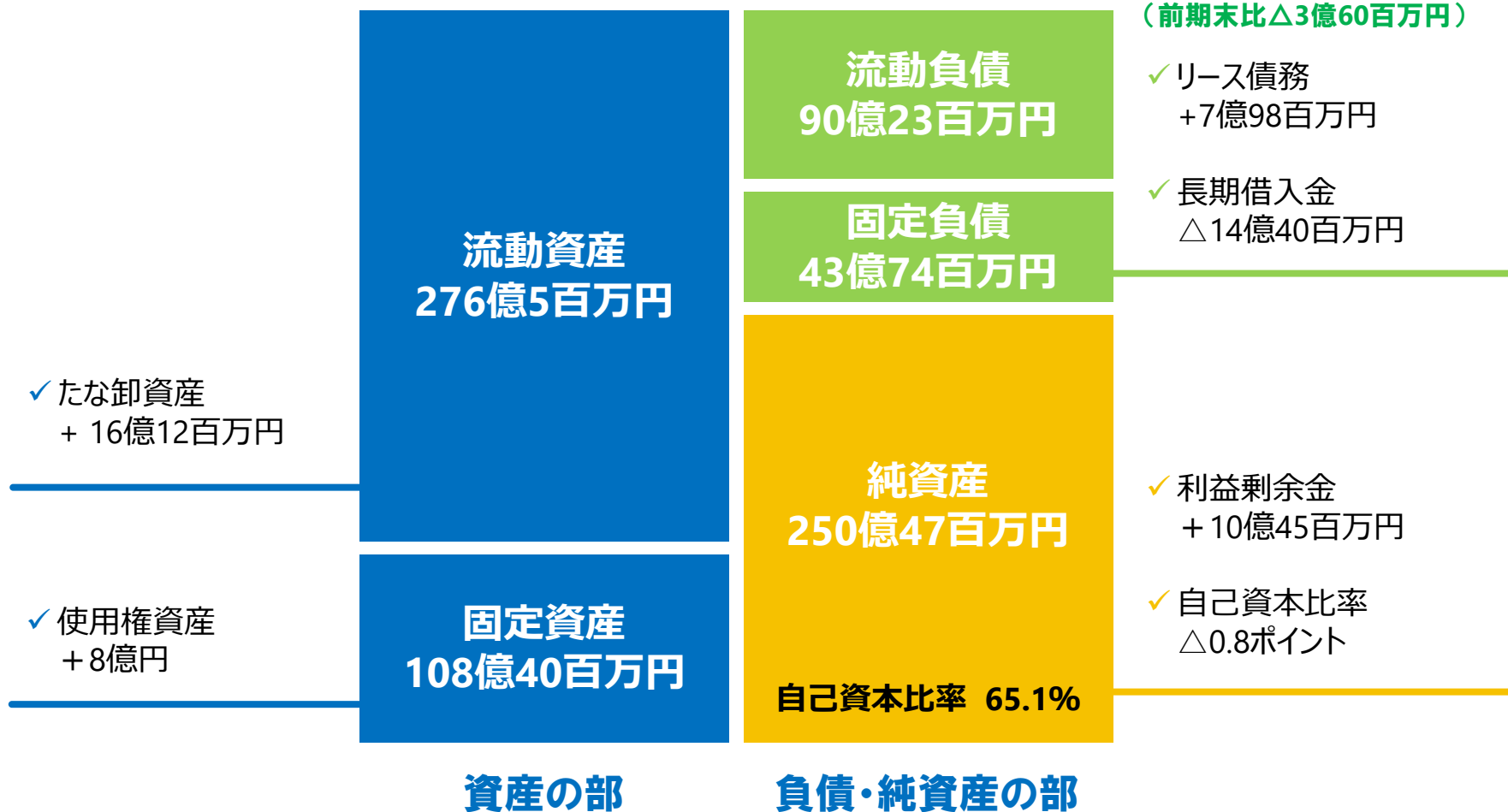
**その他** ✓ サイン市場向けプリンターが減少



# 要約連結貸借対照表(2019年12月31日現在)

**総資産 384億46百万円**

有利子負債総額 28億80百万円  
(前期末比△3億60百万円)





# 2020年12月期(2020年度) 連結業績予想

## 2020年度の方針

- ✓ **新たな経営体制の下、次の成長に向けた戦略を展開**
- ✓ **2019年に引き続きプリンターの製品ラインナップを強化**
- ✓ **デンタル事業では、クリニック市場の拡大と歯科技工所向けデンチャー(入歯)、インプラント用途の提案を強化**

# 2020年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)

売上高

+4.4%

営業利益

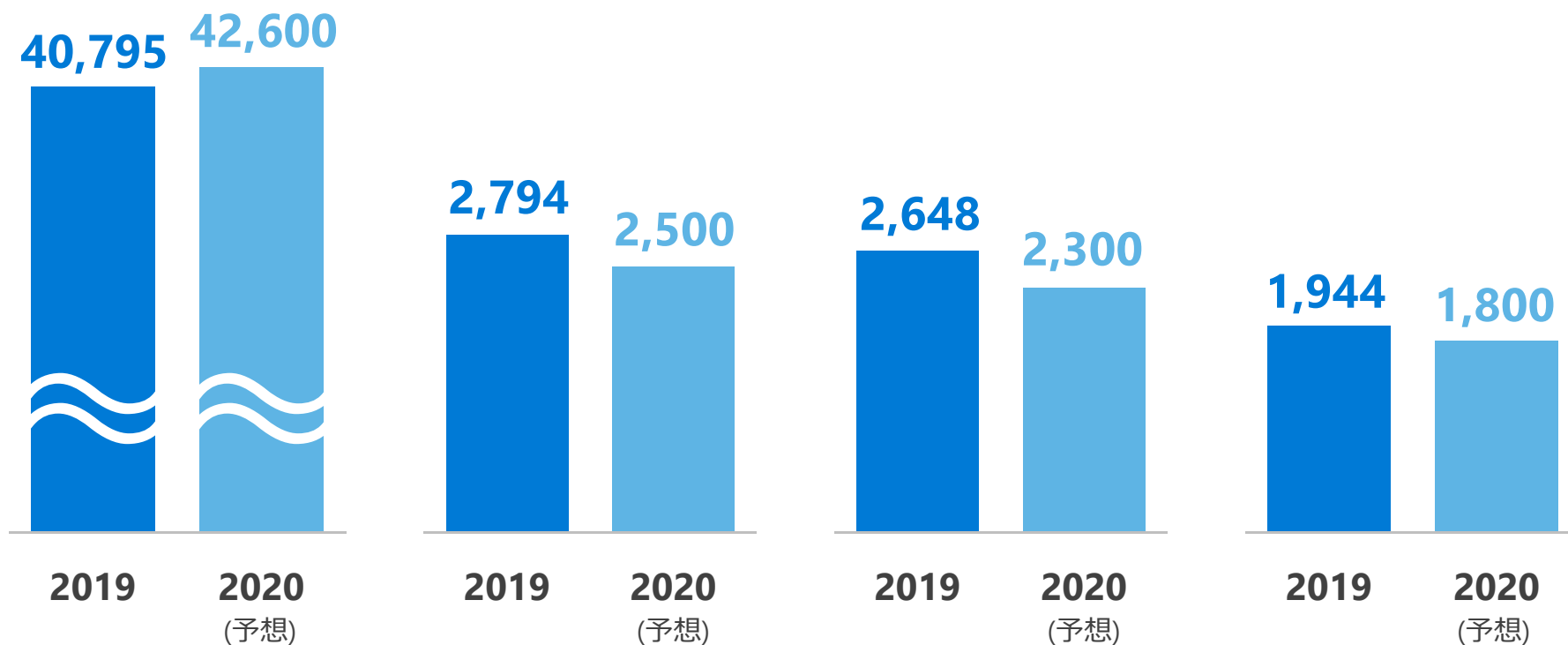
△10.5%

経常利益

△13.2%

当期純利益

△7.4%

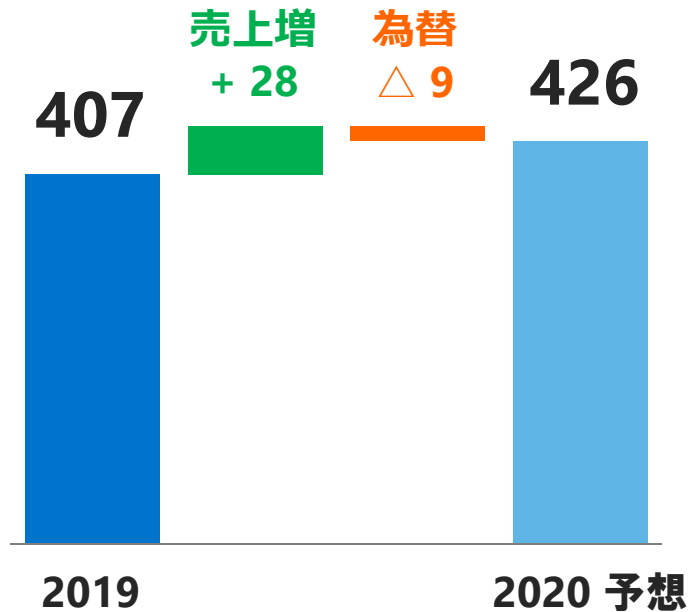


※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

# 2020年12月期 売上高増減要因 前期比

(単位：億円)

## 売上高



▶ サイン市場向けプリンターが下げ止まり、UVプリンターが増加

▶ デンタルは好調を継続し、工作機器が増加

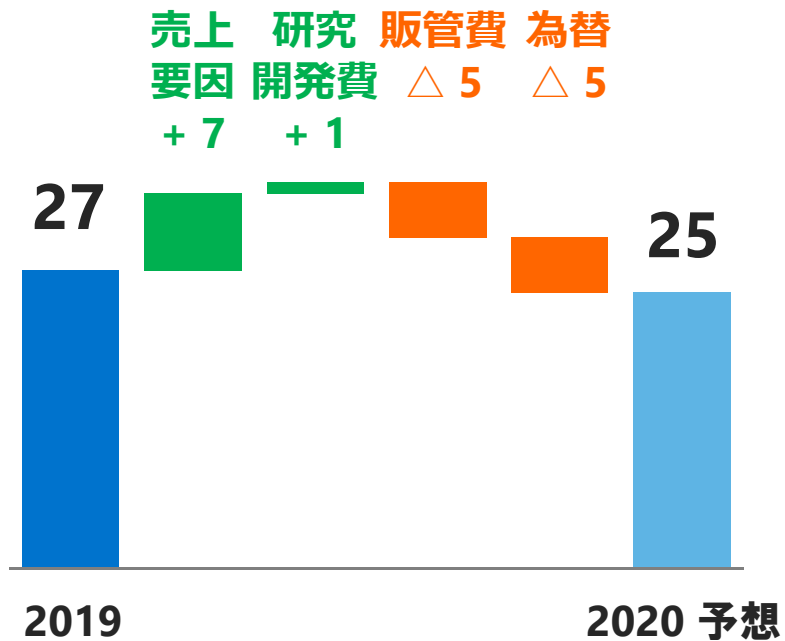
▶ 為替影響：マイナス9億円 (2019年比 円高想定のため)  
 為替影響を除外した場合：435億円  
 (2019年比 28億円増)

		2019	2020 想定	
期中平均レート (単位：円)	USD	109.06	105.00	96.3%
	EUR	122.11	120.00	98.3%

# 2020年12月期 営業利益増減要因 前期比

(単位：億円)

## 営業利益



▶ 売上増加により粗利が増加

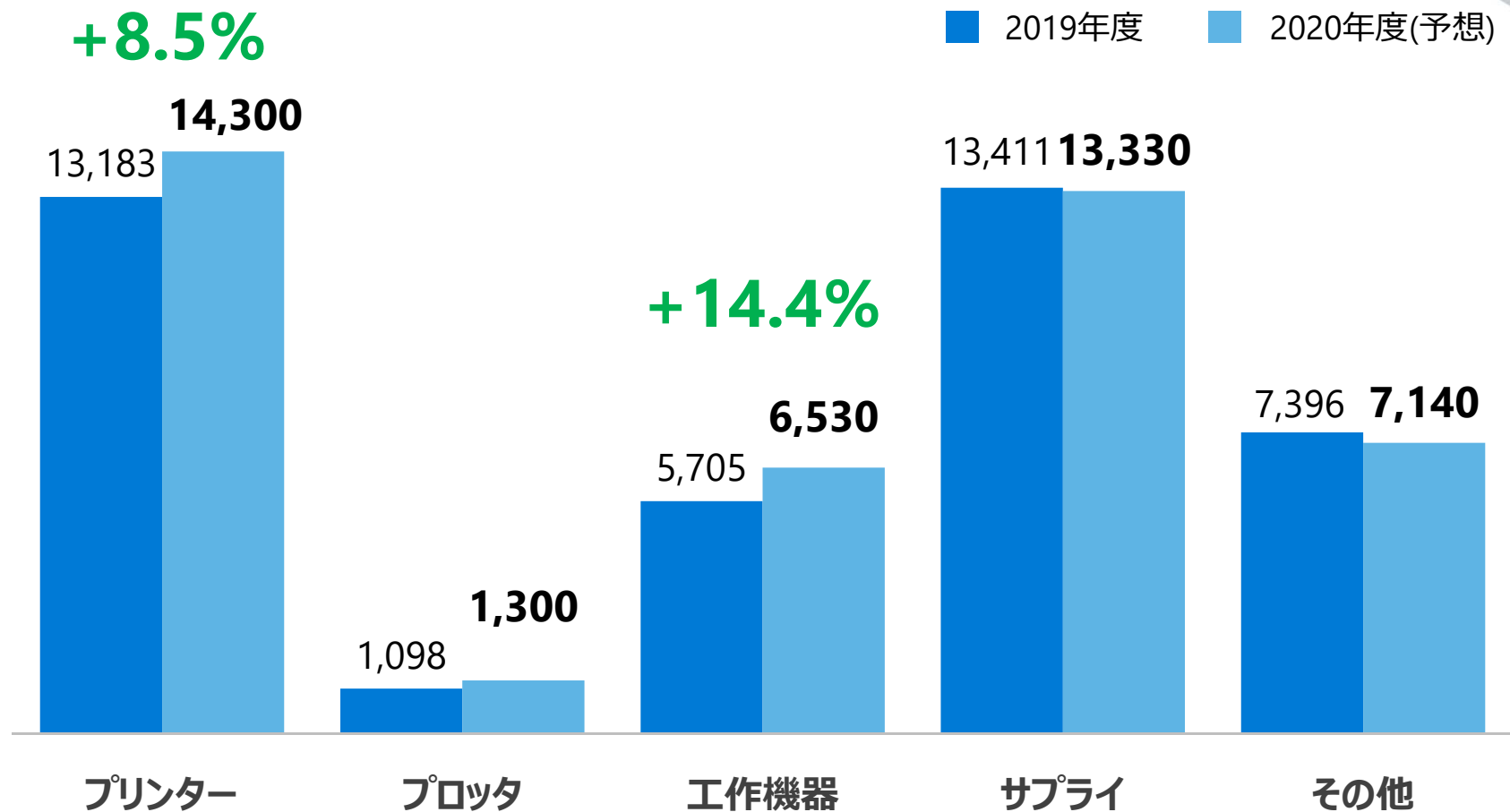
▶ 販管費は、将来の成長に向けた人材投資などにより増加

▶ 為替影響：マイナス5億円 (2019年比 円高想定のため)  
 為替影響を除外した場合：30億円  
 (2019年比 3億円増)

	2019	2020 想定	
期中平均レート (単位：円)			
USD	109.06	105.00	96.3%
EUR	122.11	120.00	98.3%

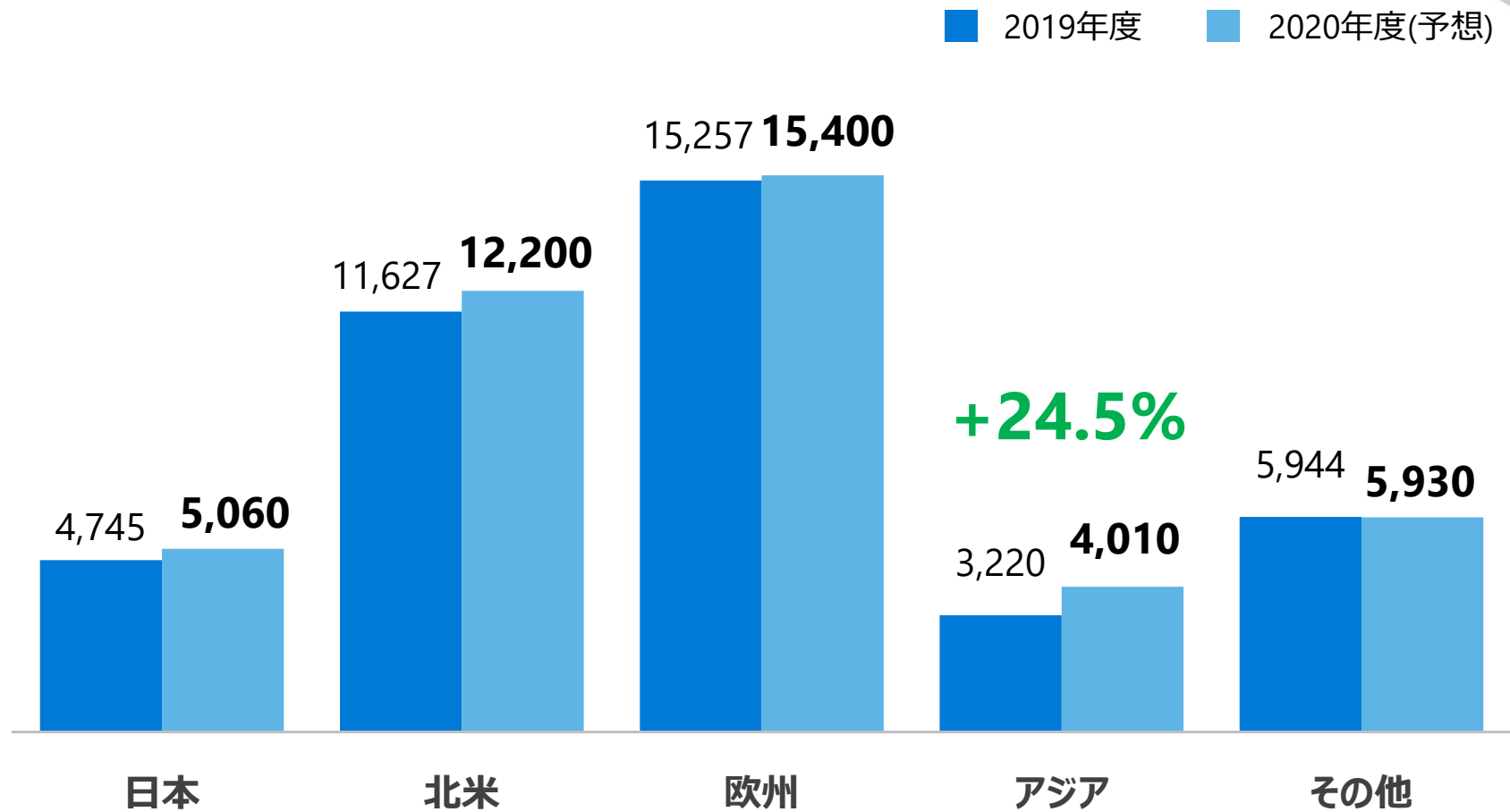
# 2020年12月期 品目別売上高予想

(単位：百万円)



# 2020年12月期 地域別売上高予想

(単位：百万円)

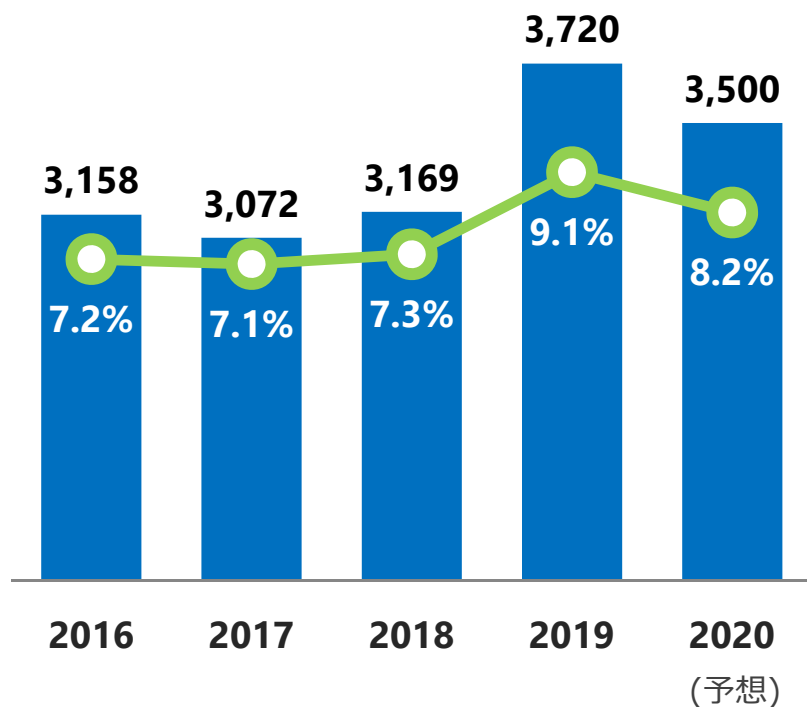




# 研究開発費、設備投資額・減価償却費の推移

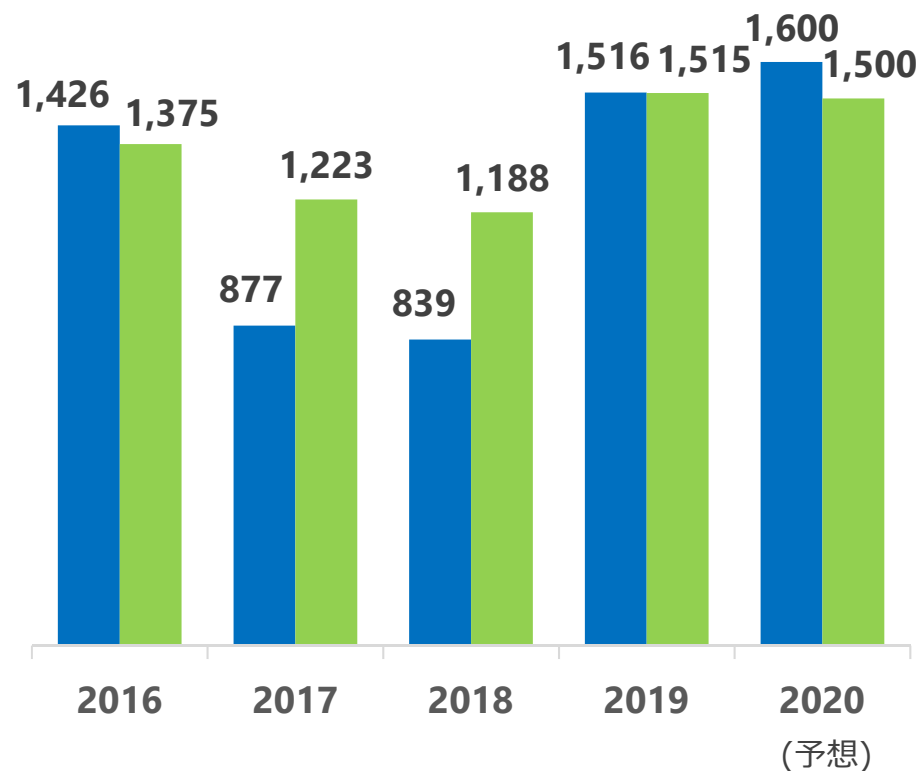
(単位：百万円)

■ 研究開発費 ● 研究開発費比率



(単位：百万円)

■ 設備投資 ■ 減価償却費

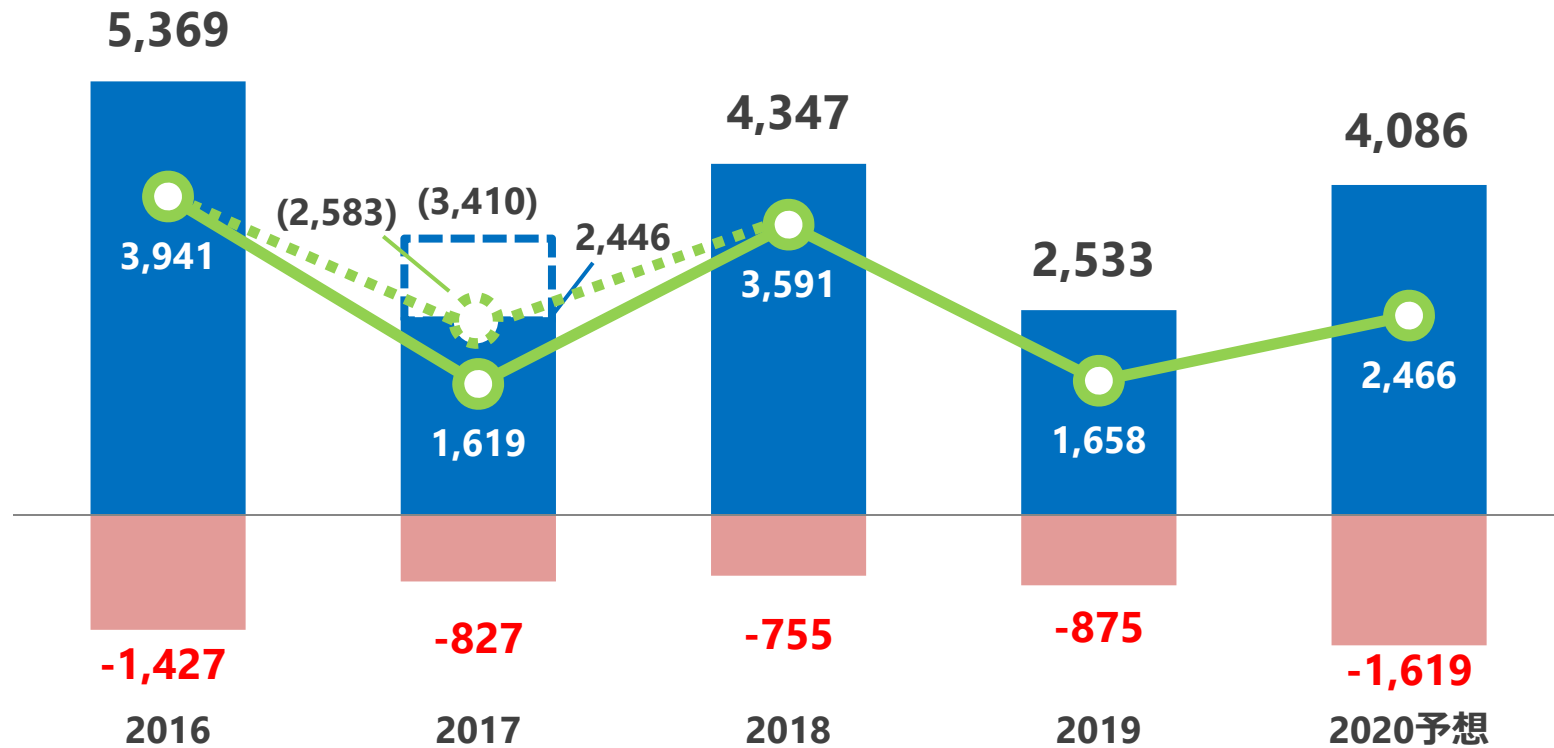


※ 2019以降はIFRS第16号「リース」の適用

# フリー・キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ● フリー・キャッシュ・フロー

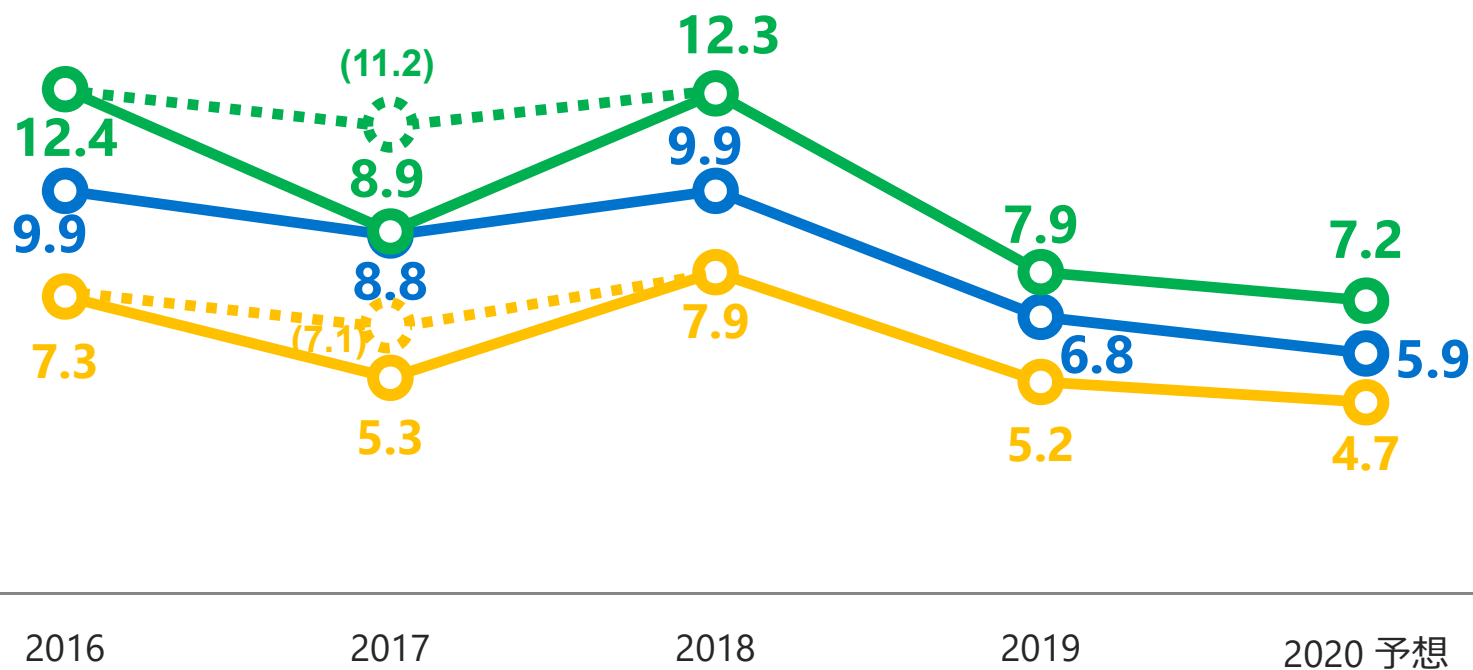


※ 点線は和解金等の特殊要因を除いた場合

# 主要な経営指標の推移

(単位：%)

● 営業利益率    ● ROA    ● ROE

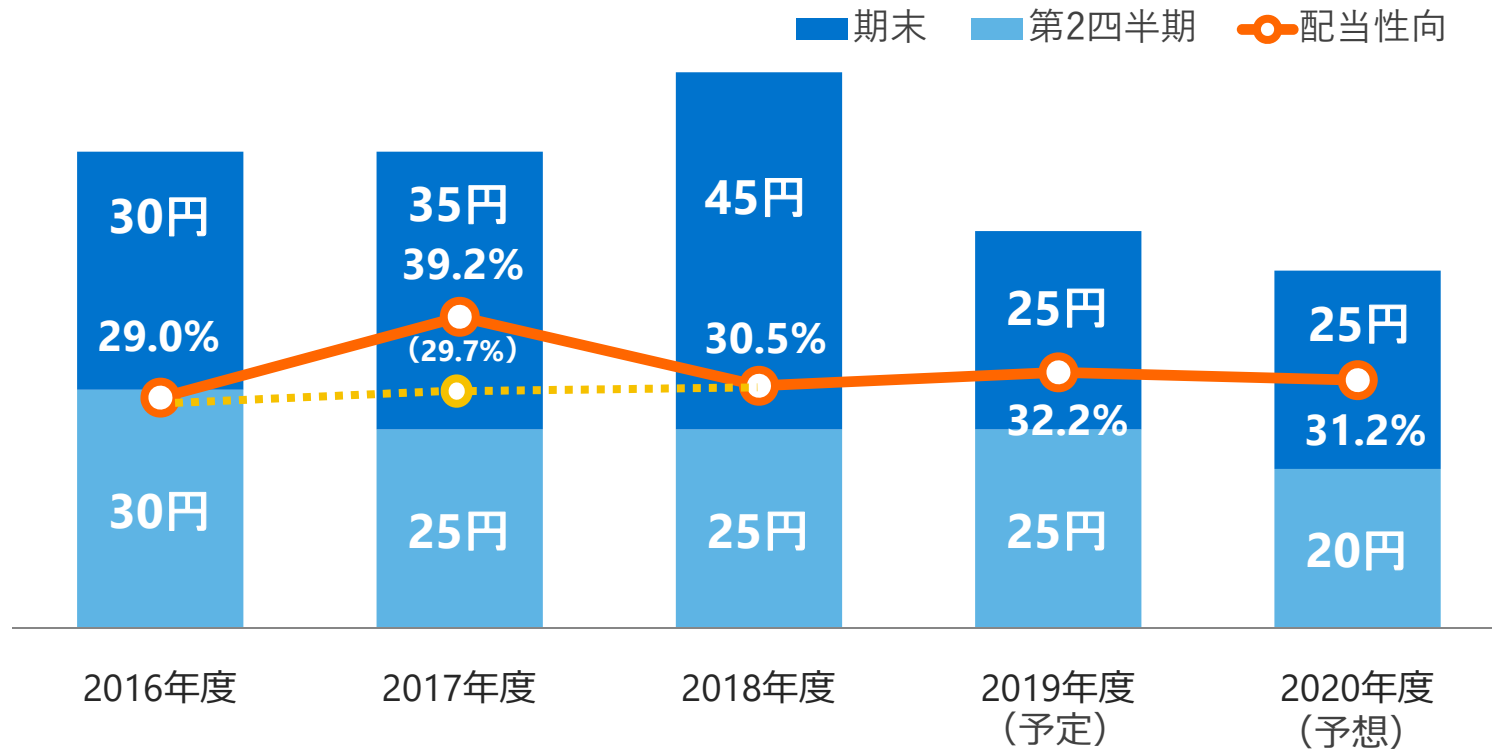


※ 点線は和解金等の特殊要因を除いた場合

# 配当予想

2019年度 予定: 第2四半期25円、期末は25円の年間50円  
年間の配当性向は32.2%

2020年度 予想: 第2四半期20円、期末は25円の年間45円  
年間の配当性向は31.2%



※ 黄色点線は和解金等の特殊要因を除いた場合



# 2019年度 事業の概況

# 中期経営計画の位置づけ

2018



2020



現中期経営計画

## 成長ステージに向けた転換期



成長分野の拡大



サイン市場向け  
プリンター売上の下げ止め



収益性の改善

## 新たな成長ステージ



# 取り組む事業分野





# DP事業:2019年発表の新製品



Roland DG TrueVIS VG2-360/VG2-640  
(Eight-Color with White)  
Outstanding Enhanced CMYK  
Eco Solvent/Label 24" Wide Printer

Roland DG TrueVIS VG2-360/VG2-640  
(Eight-Color with Orange)  
Outstanding Gamut Expansion  
Eco Solvent/Label 24" Wide Printer

Roland DG TrueVIS  
SG2-540/SG2-640 (CMYK)  
Outstanding Print Level CMYK  
Eco Solvent/Label 24" Wide Printer



**TrueVIS TR2 Ink**  
VG2-640 VG2-540



**TrueVIS TE2 Ink**  
SG2-640 SG2-540 SG2-300



**IU-1000F**



**VersaUV LEC2-300**



**VersaUV LEF2-300**



**VersaUV LEF2-200**



**LV-290**



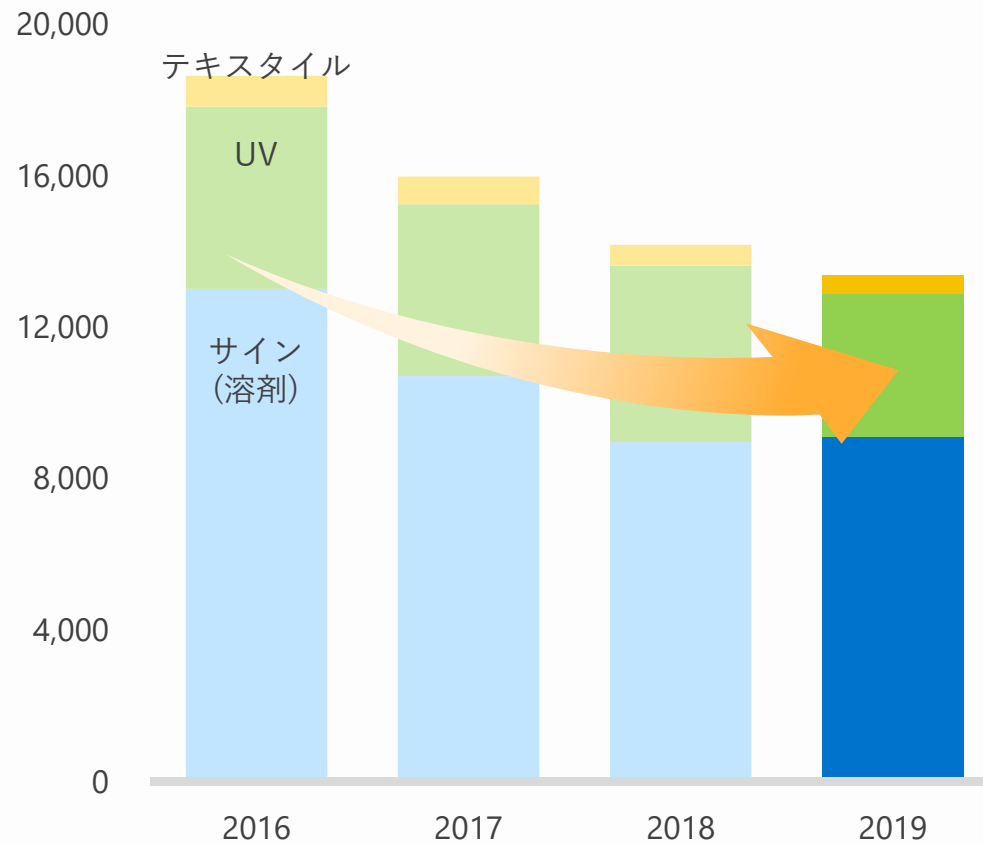
**LV-180**





# DP事業:プリンター売上高の推移

(百万円) プリンター売上高 (為替レート固定)



**新製品がプリンター売上を下支え  
溶剤プリンターは下げ止まり**

**2019年: 為替影響を除いた場合**

プリンター売上高  
2018年比 **96.3%**

サイン向け溶剤プリンター売上高  
2018年比 **101.7%**



# DP事業:Co-Creation活動の推進

## 外部パートナーとのCo-Creation活動で新たな市場・用途を創出

### 欧州限定のCo-Creation製品を他地域展開

#### 北米やEMEA地域で販売

8色インク搭載の溶剤プリンター

**VersaEXPRESS**  
**RF-640 8 Colour**



#### 一部地域を除きグローバル販売

ダイレクトプリント可能な  
テキスタイルプリンター

**Texart RT-640M**



### 新たなCo-Creation製品の発掘、開発

**SF-200** (EMEA地域限定)

安全性の高いインクを搭載した  
フラットベッド式インクジェットプリンター

- ・人の口に触れても安全なインクを搭載
- ・子どもが扱うおもちゃなどにも  
オリジナリティあふれるプリントが可能



# COTO事業:主な取り組み状況

## cotodesignソフト対応製品の拡大

当社製品 7シリーズに対応し、用途提案の幅を拡大

<対応製品>

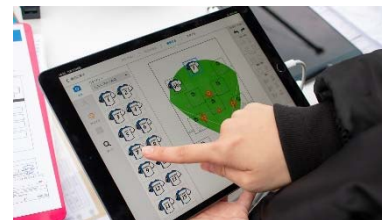
- ・UV-LEDプリンター
- ・ガジェットプリンター
- ・卓上型溶剤プリンター
- ・卓上型フラットベッドプリンター
- ・カッティングマシン
- ・メタルプリンター
- ・レーザー箔転写機



## イベントへの積極的な出展を継続



北海道日本ハムファイターズオフィシャルストアでファンとコトづくり





# COTO事業:導入事例

## 石屋製菓 様

『白い恋人』の缶へのオリジナルプリントサービスに  
cotodesignソフトとUVプリンターを導入

お客様自身が  
タブレットで  
写真をレイアウトし  
その場でプリント



# DGSHAPE事業：デンタル事業の成長

## 継続してデンタル事業の成長を実現

### 新興国を中心とした販売網強化

東ヨーロッパ、ロシア、CIS地域、  
中国、ベトナムなどで大幅に増加

ASEAN、中東などで成長期待が高まる

### 高生産性モデルの販売増加



**DWX-52DCi**

ディスクチェンジャー  
搭載の高生産性モデル  
の販売が大きく増加

2019年  
(2018年比 為替影響除く)

**+82%**

デンタル加工機DWXシリーズ  
累計出荷台数

**10,000台達成**

2019年

2018年比 (為替影響除く)

**+10%**

(百万円)

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

2016 1H 2016 2H 2017 1H 2017 2H 2018 1H 2018 2H 2019 1H 2019 2H

デンタル加工機売上高(半期毎：為替レート固定)

# DGSHAPE事業：新たな価値提案

デンタル加工機に新たな付加価値を追加し歯科技工所向けに提案



経営管理ソフト



歯科技工所の経営・業務状態を  
見える化し、効率化に貢献



デンチャーキット



手作業のデンチャー（入歯）  
製作をデジタル化  
従来プロセスから加工時間を  
大幅削減



# DGSHAPE事業：医療支援システム

## 医療支援システム Eirthemis を初めて正式納入 (エルテミス)

テスト運用を実施していた  
浜松赤十字病院に正式納入



### Eirthemis MD

作業指示書の電子化、検索、表示



### Eirthemis KT

手術器具の個品管理機能



### Eirthemis BIManager

集計されたデータを見やすく表示



# DGSHAPE事業：新製品の発売

## レーザー箔転写機の新製品 **LD-300**

- ・プラスチック素材に加え、新たに紙、本革(なめし革)、合成皮革などへの箔転写に対応
- ・転写エリアを拡大し、最大A4サイズ、高さ約200mmまでの材料に転写が可能
- ・箔を使用せずレーザーを照射することで、焼印のような風合いを施すことが可能







# 2020年度および今後の取り組み

## 企業理念

### Mission

---

デジタル技術の活用で、より豊かな社会を実現する

### Slogan

---

創造の喜びを世界にひろめよう

BIGGESTよりBESTになろう

共感を呼ぶ企業にしよう

# 事業の変遷

## コア技術を基に製品や市場を変化させながら成長を実現

設計/製図市場

ペンプロッタ



製造業/教育市場

3次元切削加工機



歯科医療市場

デンタル加工機(5軸)



サイン市場

カッティングマシン



サイン+周辺市場

インクジェットプリンター



コア技術:メカニズム、エレクトロニクス、ソフトウェアを基にしたXYZ軸制御技術

# Roland DG が目指す姿

イノベーションによる新たな価値創造を継続する企業  
ニッチ市場にフォーカスした高付加価値企業  
社会と共に発展する企業



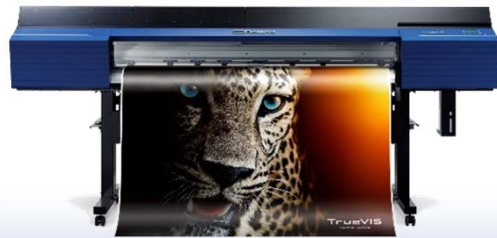
# 取り組む事業分野

事業の枠を超えたハードとソフトの融合で顧客体験型のサービスを提供する

**ソフトウェア、コンテンツ**



## COTO事業



**ヘッド、インク、カラーマネジメント**

## デジタルプリンティング事業

インクジェットプリンターを軸にしたソリューション提案で多様な印刷分野のデジタル化を推進する



**切削造形、積層造形、レーザー**

## DGSHAPE事業

デジタルワークフローの提案でさまざまなものづくりを変革する

# DP(デジタルプリンティング)事業

デジタル化をともなった付加価値提案で、  
顧客のプリンティングビジネスの発展に貢献する

既存市場の活性化・維持



新規市場の開拓・拡大



# DP事業：製品開発の方向性

## インク多色化による高画質の追求



- ・ 2019年発売のVG2シリーズはオレンジインクと新開発のカラーマネジメントで高画質を実現
- ・ ユーザーニーズを捉えるとともに、各種業界団体の賞を受賞



インクを多色化することで  
高画質と多彩な色表現を追求

インクの基本色



CMYK



LcLmLkOr

## UVプリンターのラインナップ強化

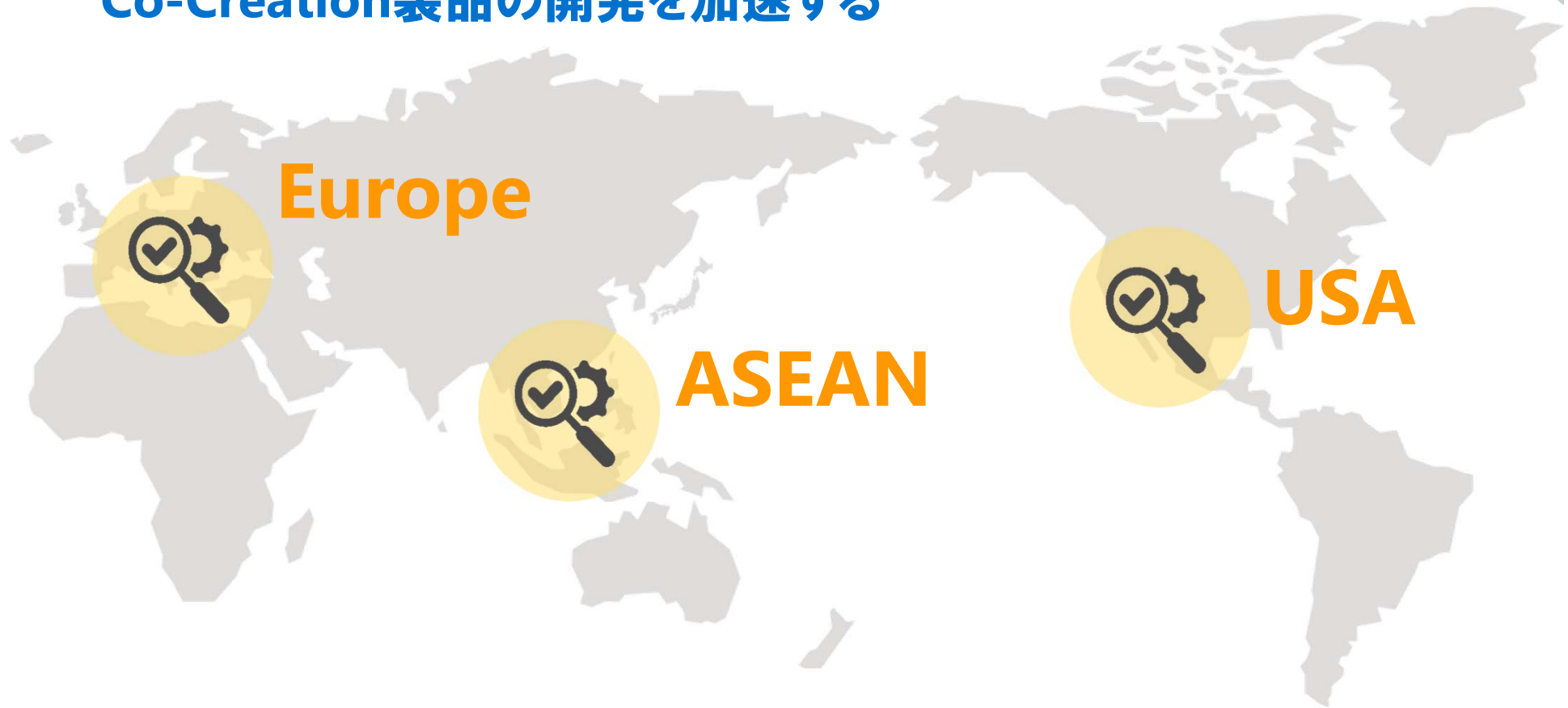
- ・ 印刷幅2.5mの大型UVフラットベッドプリンター IU-1000Fをラインナップ
- ・ 既存市場だけでなく、新規市場への用途提案促進に向けてUVプリンターのラインナップ強化を推進



**IU-1000F** 2020年3月発売

## DP事業：新規市場開拓・拡大への取り組み

主要地域にCo-Creationのための研究開発拠点を設置し、  
Co-Creation製品の開発を加速する





# COTO事業:事業拡大のための戦略

## 観光・アミューズメント業界

これまでの成功事例から可能性の高い観光・アミューズメント業界に注力



## 記念・シーズナルイベント

結婚記念日  
誕生日  
クリスマス  
母の日 など



## ソーシャルイベント

一般企業  
学校  
協会団体  
自治体 など



成功事例の深掘り・横展開

必然性のあるイベントをターゲットに新提案



# COTO事業：日本からグローバルへ

日本中心だったCOTOソリューション提案のグローバル展開を推進



イタリアでの展示会



台湾の商業施設でのイベント



ブラジルでの展示会



# DGSHAPE事業

3次元デジタル加工や独自セル生産システムなどの  
技術・ノウハウを活用し、新デジタル時代に  
適合したソリューションを提供する



デンタル



医療支援システム



3Dものづくり

# DGSHAPE事業:クリニック市場開拓の強化

## 販売網の開拓とソリューションの強化で クリニック(チェアサイド)市場の開拓を加速する

### グローバルに新たな販売網の開拓を推進

- ・ 歯科技工所向けの販売網と異なるため、新たなチャネル開拓活動を強化
- ・ 東ヨーロッパの一部では開拓が進み、2019年、DWX-42Wの販売が増加



### ウェット加工機 DWX-42Wを軸にソリューションをシステム化

- ・ ガラスセラミック、ハイブリッドレジンに対応し、加工に必要なエア量・圧をクリニックでの使用に最適化したDWX-42Wをチェアサイド市場に提案
- ・ チェアサイド向けスキャナやCAD/CAMと合わせ、ソリューションを強化



# DGSHAPE事業：歯科技工所向け用途提案

## 歯科技工所におけるデジタルワークフロー拡大の新たな提案

### デンチャー(入歯)製作

デンタル加工機とデンチャーキットの組み合わせでデンチャー製作のデジタル化と加工時間の大幅な短縮を提案



### インプラント用支台(義歯の支え)製作

DWX-42Wで搭載した自社開発スピンドルの性能をさらに強化し、チタン等、インプラントで使われる支台の加工に対応する





# ESGの取り組み

## Governance

---

- ・ 社外取締役の増員で経営の透明性を向上  
取締役 9名中 4名が社外、うち 3名が独立役員
- ・ 外国人、女性 取締役の選任でダイバーシティを強化

## Social

---

- ・ デンタルや医療支援システムによる人の健康、安全の向上
- ・ 女性活躍の推進 厚生労働省による「えるぼし」認定の獲得

## Environment

---

- ・ インクをカートリッジ式からパウチ式に移行しプラスチックゴミを削減
- ・ 子どもが触れても安心な安全性の高いインクを搭載した製品

# 経営体制の刷新

## 新たな経営体制（3月19日株主総会后 予定）

役員候補者が有する経験・知見の一覧

		企業経営 専門的知見	製造・技術 研究開発	営業 マーケティング	財務会計	法務	M&A	グローバル 経験
取締役	藤岡 秀則	●	●	●			●	●
	田部 耕平	●	●	●				●
	橋本 浩一	●	●		●	●	●	●
	上井 敏治	●	●		●			●
	Eli Keersmaekers ※			●	●			●
	社外(独立) 廣瀬 卓生					●		●
	社外(独立) 細窪 政 ※	●		●	●		●	●
	社外(独立) 岡田 直子 ※	●		●				●
社外 Brian K. Heywood ※	●			●		●	●	
監査役	鈴木 正康				●			●
	長野 直樹 ※				●			●
	社外(独立) 松田 茂樹	●			●			
	社外(独立) 本田 光宏	●			●			●

※は新任



# 経営体制の刷新

## 代表取締役の交代

田部 耕平

取締役



代表取締役社長



藤岡 秀則

代表取締役社長



取締役会長

次の時代を睨んだ経営体制の強化

転換期から成長へ、次期中期経営計画の策定推進

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点（2020年2月21日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

ローランド ディー.ジー.株式会社



# Appendix

ローランド ディー.ジー.株式会社

 Roland

# 2019年12月期 連結業績

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度				前期比		
	実績	売上比	期初予想	売上比	実績	売上比	増減額	比率	為替影響 除外 実質ベース
売上高	42,774	100.0%	42,000	100.0%	<b>40,795</b>	100.0%	<b>△1,979</b>	95.4%	99.1%
売上総利益	19,094	44.6%	18,100	43.1%	<b>17,330</b>	42.5%	<b>△1,763</b>	90.8%	98.1%
販管費	14,844	34.7%	15,100	36.0%	<b>14,536</b>	35.6%	<b>△307</b>	97.9%	100.8%
営業利益	4,250	9.9%	3,000	7.1%	<b>2,794</b>	6.8%	<b>△1,455</b>	65.7%	88.7%
経常利益	3,976	9.3%	2,800	6.7%	<b>2,648</b>	6.5%	<b>△1,328</b>	66.6%	91.0%
当期純利益	2,881	6.7%	1,900	4.5%	<b>1,944</b>	4.8%	<b>△936</b>	67.5%	93.5%
EPS (円)	229.66		151.33		<b>155.39</b>				
為替レート (円)	USD	110.44	105.00		<b>109.06</b>				
	EUR	130.45	125.00		<b>122.11</b>				

(単位：百万円)

為替 影響額	売上高	△1,580
	営業利益	△975

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

# 2019年12月期 品目別売上高

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比		為替影響除外 実質ベース
プリンター	14,246	33.3%	<b>13,183</b>	32.3%	92.5%	96.3%
プロッタ	1,336	3.1%	<b>1,098</b>	2.7%	82.2%	84.9%
工作機器 (DGSHAPE)	5,619	13.2%	<b>5,705</b>	14.0%	101.5%	105.4%
サプライ	13,652	31.9%	<b>13,411</b>	32.9%	98.2%	102.0%
その他	7,919	18.5%	<b>7,396</b>	18.1%	93.4%	96.9%
合計	42,774	100.0%	<b>40,795</b>	100.0%	95.4%	99.1%

# 2019年12月期 地域別売上高

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比		為替影響除外 実質ベース
日本	4,633	10.8%	<b>4,745</b>	11.6%	102.4%	102.4%
北米	12,267	28.7%	<b>11,627</b>	28.5%	94.8%	96.0%
欧州	16,203	37.9%	<b>15,257</b>	37.4%	94.2%	100.6%
アジア	3,517	8.2%	<b>3,220</b>	7.9%	91.6%	94.2%
その他	6,153	14.4%	<b>5,944</b>	14.6%	96.6%	101.4%
合計	42,774	100.0%	<b>40,795</b>	100.0%	95.4%	99.1%

# 2020年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度 予想		前期比		
	実績	売上比	予想	売上比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
売上高	40,795	100.0%	<b>42,600</b>	100.0%	1,805	95.4%	106.7%
売上総利益	17,330	42.5%	<b>17,200</b>	40.4%	△131	99.2%	104.1%
販管費	14,536	35.6%	<b>14,800</b>	34.7%	263	101.8%	103.4%
営業利益	2,794	6.8%	<b>2,500</b>	5.9%	△294	89.5%	107.4%
経常利益	2,648	6.5%	<b>2,300</b>	5.4%	△349	86.8%	108.7%
当期純利益	1,944	4.8%	<b>1,800</b>	4.2%	△145	92.6%	109.8%
EPS (円)	155.39		<b>144.12</b>				
為替レート (円)	USD	109.06	<b>105.00</b>				
	EUR	122.11	<b>120.00</b>				

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益



## 2020年12月期 品目別売上高予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度 予想		前期比	
	実績	構成比	予想	構成比		為替影響除外 実質ベース
プリンター	13,183	32.3%	<b>14,300</b>	33.6%	108.5%	110.8%
プロッタ	1,098	2.7%	<b>1,300</b>	3.0%	118.4%	121.0%
工作機器 (DGSHAPE)	5,705	14.0%	<b>6,530</b>	15.4%	114.4%	116.5%
サプライ	13,411	32.9%	<b>13,330</b>	31.3%	99.4%	102.1%
その他	7,396	18.1%	<b>7,140</b>	16.8%	96.5%	98.2%
合計	40,795	100.0%	<b>42,600</b>	100.0%	104.4%	106.7%

# 2020年12月期 地域別売上高予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度 予想		前期比	
	実績	構成比	予想	構成比		為替影響除外 実質ベース
日本	4,745	11.6%	<b>5,060</b>	11.9%	106.6%	-
北米	11,627	28.5%	<b>12,200</b>	28.6%	104.9%	109.0%
欧州	15,257	37.4%	<b>15,400</b>	36.2%	100.9%	102.7%
アジア	3,220	7.9%	<b>4,010</b>	9.4%	124.5%	125.6%
その他	5,944	14.6%	<b>5,930</b>	13.9%	99.8%	101.8%
合計	40,795	100.0%	<b>42,600</b>	100.0%	104.4%	106.7%